

# 十万温州大枝二分割結実法



## 1. 概要

樹の1/2に毎年交互着果させることで隔年結果性の強い十万温州を連年結実させる方法である。

## 2. 方法

樹の1/2を全摘果し、翌年の結果部位を確保する。

摘果方法) 表年樹に対して満開日後から14~20日目の温かい日を選びフィガロン1000倍を樹の1/2に十分散布する。7月までに落果しなかった果実は補正摘果し摘果部の果実を全摘果する。

手摘果法の場合は満開前から行い6月中に手で樹の1/2を全摘果・摘果する。

## 3. 管理

剪定) 次年度不着果部位のみ、切り返し主体の強い剪定を行う。

施肥・防除) 慣行通り行う。

## 4. 効果

処 理 区	収量 (1 樹当たりK g)				
	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3	
二分割交互着果区	①	56.5	89.6	57.1	49.7
	②	71.6	75.6	41.2	79.1
慣行栽培区	①	85.8	0.6	80.1	17.2
	②	1.3	123.2	0	103.6

問い合わせ先 徳島県果樹研究所 TEL08854-2-2545、FAX08854-2-2574